

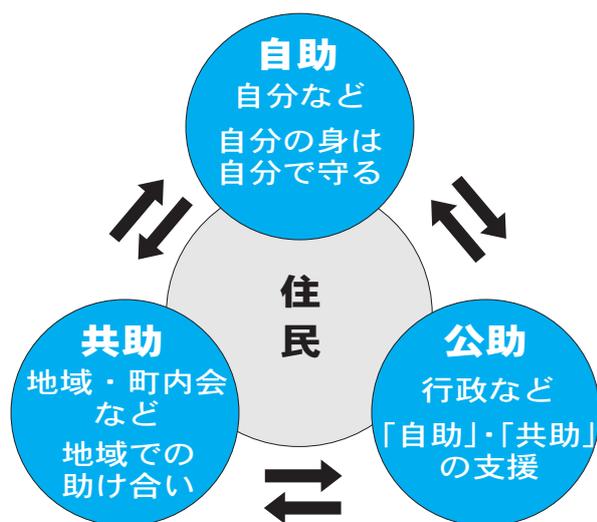
災害への備え…自助・共助・公助



災害が少ないといわれる佐野市。しかし昨夏の集中豪雨では市の北部で土砂崩れが発生するなど、災害が起っています。

どこでも起こりうるのが災害です。事前に十分備えましょう！

命を守るネットワーク



三位一体で高める地域防災力

防災対策には「自助」・「共助」・「公助」の3つの力が連携することが重要となります。それぞれが個別に対応するのではなく、**三位一体**となって地域防災力（地域が持つ災害への対応力）の向上を図り、災害に強いまちづくりを目指しましょう。

昨年東北地方を襲った東日本大震災では、死者・行方不明者が約2万人を数え、その大多数が「想定外」の津波によるものでした。多くの地域で津波の備えはありませんでした。しかし昨年の津波はそうした備えを一瞬で破壊してしまいました。佐野市でも起こり得る突然の災害。ではこうした想定外の災害にどのように備え、どのように対処したら、いいのでしょうか？

自力で生き抜くための 防災用品チェックリスト ～最低限の備え～

品目		チェック	品目		チェック
日用品	ラジオ	<input type="checkbox"/>	衣類・生活用品	衣類	<input type="checkbox"/>
	懐中電灯	<input type="checkbox"/>		防寒ブランケット	<input type="checkbox"/>
	乾電池	<input type="checkbox"/>		手袋(軍手)	<input type="checkbox"/>
	ヘッドライト	<input type="checkbox"/>		簡易トイレ	<input type="checkbox"/>
	携帯電話充電器	<input type="checkbox"/>	食料品	水(一人一日3ℓ)	<input type="checkbox"/>
	ランタン・ろうそく	<input type="checkbox"/>		保存食品	<input type="checkbox"/>
	マッチ・ライター	<input type="checkbox"/>		卓上コンロ	<input type="checkbox"/>
	タオル	<input type="checkbox"/>		ガスボンベ	<input type="checkbox"/>
	ウェットティッシュ	<input type="checkbox"/>	救急・安全用品	緊急医薬品	<input type="checkbox"/>
	トイレットペーパー	<input type="checkbox"/>		常備薬	<input type="checkbox"/>
	ガムテープ・ビニールひも	<input type="checkbox"/>		マスク	<input type="checkbox"/>
	バケツ・貯水タンク	<input type="checkbox"/>		防災ずきん・ヘルメット	<input type="checkbox"/>
	ナイフ・カッター	<input type="checkbox"/>	必需品貴重品	現金(Ⓢ用に10円多数)	<input type="checkbox"/>
	食品用ラップ	<input type="checkbox"/>		通帳・印かん	<input type="checkbox"/>
	ゴミ袋・ポリ袋	<input type="checkbox"/>		携帯電話	<input type="checkbox"/>
使い捨てカイロ	<input type="checkbox"/>	健康保険証・免許証		<input type="checkbox"/>	
乳幼児用品・生理用品	<input type="checkbox"/>	眼鏡・コンタクトレンズ		<input type="checkbox"/>	

ライフラインが回復するまで約3日間かかるといわれています。その間、最低限の生活ができるよう備蓄しておきましょう。

☎ 問合せ
3056
危機管理課



災害への備え

「自助」 身近なことから！

自分や家族の命を守るために何をすべきでしょうか。それはまず自らの力で被害を受けないための努力です。ご自分の身の回りを見つめ直してください。家具などの転倒落下防止対策・ガラスの飛散防止対策など身近なことで被害が軽減されます。

また、家族との連絡方法の確認や避難行動の事前確認、日用品などの備えなど今日からできることを行いましょう。

「共助」 地域防災力の向上を！

『向こう三軒両隣』など親密な人間関係が崩壊し『隣は何をする人ぞ』といった近隣住民との結びつきが希薄化傾向にあります。

だからこそ今、隣近所や地域との結びつきの必要性を再認識しましょう。「共助」では近隣住民との結びつきが重要であり、それが地域を守ることに繋がります。ご近所のみなさんで有事の際の避難行動などを話し合ってみてはいかがでしょうか。それが地域防災力の向上への第1歩です。

「公助」 災害に備える

防災情報の伝達体制の整備(防災行政無線)や災害時避難場所の整備、備蓄品の確保などに取り組んでいます。また、地域住民の防災意識の向上のため、自主防災組織の設立や育成などを支援しています。

被災地では依然、助けを必要としています

【被災地ボランティア情報】

次のホームページなどでさまざまな情報が提供されています。

- ・全国社会福祉協議会

<http://www.saigaivc.com>

- ・助けあいジャパン

<http://tasukeaijapan.jp>

- ・とちぎボランティアネットワーク

<http://www.tochigivnet.com>

電話での問い合わせは、

災害専用電話 ☎ 028(627)5590 へ

※ボランティア活動をされる場合には、事前にボランティア活動保険に加入されることをおすすめします。保険のお問い合わせ・加入手続きは佐野市社会福祉協議会

☎(22)8136 へ

■問合せ 市民活動促進課

☎(20)3812